

法人の 経営理念	子ども・保護者・スタッフの笑顔を大切に笑顔の会社であり続ける。		
エジソン キッズの 運営理念	未来そのものである子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、叱る・指導するのではなく、認める・伸ばすことで、自立と調和の心を育て、自信を持って社会に羽ばたいていく人間を育てる。		
エジソン キッズの 療育方針	「子どもは遊ぶのが仕事」という言葉もあるように、障がいの有無にかかわらず、子どもにとって遊びはとても大切な成長のチャンスです。 療育支援を、勉強や教育指導などの座学ではなく、遊びながら行うことにより、子どもへの大きな刺激となるだけではなく、座学ではできない、新しい発見や感覚を与えることができ、楽しみながら成長を促すサポートをする。		
営業時間	9:00 ~ 18:00	送迎の有無	あり



健康状態



<健康・生活>

- ・靴ひも等を蝶結びにできる
 - ・ぞうきんを拭ける
 - ・食器の準備や後片付けを手伝える
 - ・服やズボンの着脱ができる
- など生活スキルの向上を図った活動を中心に、身体機能・日常生活面に関する項目（30個以上）を支援目標として掲げ支援を行う



心身機能・構造

<運動・感覚>

- ・縄跳びが連続〇回跳べる
- ・動物的にボールを当てられる
- ・目を閉じて〇秒間片足立ちができる
- ・リズムに合わせてスキップができる

など全身を使った運動活動を中心に運動・感覚面に関する項目（30個以上）を支援目標として掲げ支援を行う

<認知・行動>

- ・モデルを見ながらラジオ体操ができる
- ・時計の長針、短針を見て時刻を言える
- ・具体物を〇個数えられる
- ・ハサミで〇△□を切り抜ける

などビジョントレーニングを中心に認知に関する項目（30個以上）を支援目標として掲げ支援を行う

活動

<言語・コミュニケーション>

- ・警察官が何をしたら説明できる
- ・場面に合った挨拶、返事が臨機応変に言える
- ・大きくなったら何になりたいか表現できる
- ・昨日は何をしたのかなど記憶の想起ができる

など自身の気持ちや意見の表現が主となる活動を中心に、言葉の発達・コミュニケーション面に関する項目（30個以上）を支援目標として掲げ支援を行う

参加

<人間関係・社会性>

- ・友達の良い所を見つけて表現できる
 - ・役割分担してごっこ遊びができる
 - ・ゲームなどルールを守って遊べる
 - ・チームに分かれて友達と競争する
- など他者とのやり取り・関わりに重きを置いた活動を中心にソーシャルスキル面に関する項目（30個以上）を支援目標として掲げ支援を行う

個人因子

<体験・経験（行事等）>

- ・お買い物体験
- ・調理体験
- ・リンゴ収穫体験
- ・果物狩り
- ・畑作業
- ・ワカサギ釣り
- ・クリスマス会
- ・ハロウィン
- ・節分
- など



環境因子

<家族支援>

- ・LINEを用いた日々の情報交換
- ・本人支援項目の達成度合いや施設での様子についての定期的な面談
- ・家庭における本人の様子やそれに関する困り感、相談事などのヒアリング、共有

<移行支援>

- ・（保育所等と併用の場合）併用先との情報共有
- ・併用の場合の利用日数等の調整
- ・地域の方や子どもの集まる公園、公共施設等での活動

<地域支援・連携>

- ・児童が利用する障害児相談支援事業所等との情報共有、連携
- ・個別のケース検討のための会議への参加

<職員の質の向上>

- ・事業所における研修会や勉強会の開催
- ・各種外部研修への参加